

教育目標 【笑顔 夢 感動】

むくの木



掛川市立横須賀小学校 平成27年9月18日 第5号

日頃のあいさが減災につながる

放課後になると聞こえてくる4年生の歌声が、次第に大きく美しく響いてくるようになりました。11月の「キラリ！ふれあいコンサート」に向けての合唱練習が、夏休み前から始まっています。毎朝の発声練習の表情も、より真剣さが増してきました。家で自然に口ずさんでいる子も多いようです。今年は本番前のフェスタおおすかで地域の皆様にも歌声を御披露できそうです。

また、1か月後の市陸上大会に臨む6年生の練習も種目別に分かれ、職員が課外練習についての指導も始まっています。まもなく、前期の終業式を迎えますが、挑戦と継続を合言葉に取り組んできた「きたえる」ステージを振り返り、努力の積み重ね「積小為大」の大切さを子どもたちが学ぶ機会になるように指導していきます。



交通事故0が続いています。保護者・地域の皆様の見守りのおかげで、大きな事件や事故に巻き込まれることなく夏休みを終えることができました。夏休みの挨拶名人の発表を昼の校内放送でしていますが、地域の皆様にもめられることで一層挨拶も活気づくようです。ありがとうございました。夏休み明けは、天候不順や生活リズムの変化等が原因か体調を崩す子が多く、特に週の前半は欠席の多い日が続いてしまいました。健康安全指導をした臨時の全校集会後は欠席も減り、登校時の表情や挨拶もだいぶ良くなりましたが、以前のような元気を取り戻せない子もいるようです。子どもたちが楽しみにしている「ちいねり」と5連休を満喫し、どの子も健康ですっきりとした笑顔で登校できることを願っています。

さて、7日に中学校区防災合同引き渡し訓練を実施しました。今年で4回目ということで、以前よりかなりスムーズにできるようになったと感じます。年1回のこの訓練を家族で避難の方法や危険箇所等の確認の機会にしていきたいという御意見がアンケートに多く見られました。御協力いただき、ありがとうございました。いただいた多くの御意見、とりわけ危険箇所についての情報は各区とも共有していくべきものと考えています。14日には、県人づくり推進委員の高橋庸先生に講師をお願いして、人づくり懇談会を開催しました。講話を受けての各分散会では、地域の皆様から若つつじ会の良さを引き継いでいきたいという御意見をいただきました。私は「日頃のあいさが減災につながる」という言葉が、特に心に残っています。子どもたちにも伝えていきたいです。

最後に、全国学力学習状況調査の本校の結果（詳細は後日）をお伝えします。

国語A○、国語B○、算数A○、算数B△、理科△ *○;全国平均以上 △;全国平均以下

全国平均に達しなかった算数Bと理科は、ともに正答率でわずかな差でした。毎年思うことですが、学力の2極化が顕著になり平均の持つ意味が薄れています。個々の子どもへの指導の工夫と家庭学習との連携強化に配慮していきます。児童質問紙調査において、全国平均を大きく上回った項目から本校の特筆される項目を一部紹介します。どれも、本校の持つ強みや指導の成果です。横須賀小ならではの伝統の力として引き継いでいきたいと思っています。今後も御理解と御協力をよろしくお願いします。

- ◎将来の夢や目標を持っている。
- ◎算数の勉強は好き。
- ◎算数の勉強は大切だと思う。
- ◎算数の勉強で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う。
- ◎本を読んだり借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に行く。
- ◎家の人（兄弟姉妹を除く）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来る。



校長 松村敏典